

「CW-X」と「JUNYA WATANABE」が協業
2027 年春夏のパリ・ファッションウィークでコレクションを発表



株式会社ワコール（本社：京都府京都市、代表取締役社長執行役員：川西啓介）が展開するコンディショニングウェアブランド「CW-X（シーダブリュー・エックス）」は、デザイナーの渡辺淳弥氏が手がけるファッションブランド「JUNYA WATANABE（ジュンヤ ワタナベ）」と協業し、パリ・ファッションウィーク 2027 年春夏ウィメンズコレクションにてコラボレーションアイテムを発表しました。[現地時間 2026 年 10 月 3 日（土）10：30]

本コレクションは、「JUNYA WATANABE」のクリエイションと、ワコールグループの技術力が融合して生まれました。ワコールグループの国内製造会社である「株式会社ワコールマニュファクチャリングジャパン（WMJ）」が製造を担い、「JUNYA WATANABE」の独創的なクリエイションと、ワコールグループが持つ機能性・技術力を融合した、唯一無二のコレクションが生まれました。

本コレクションの発表を通して、ワコールグループは日本のものづくりの価値と技術力を世界へ発信するとともに、ファッションと機能性の新たな可能性を提案していきます。

【ワコールグループと「JUNYA WATANABE」協業のポイント】

- 「JUNYA WATANABE」のクリエイションと、ワコールグループの技術力が融合したコレクション。
- コレクションでは、「JUNYA WATANABE」の世界観を表現した「CW-X」の「ジェネレーターモデル 2.0」漆黒モデルをはじめとする協業モデルが誕生。パリ・ファッションウィーク 2027 年春夏ウィメンズコレクションにて発表されました。
- コレクションアイテムは、2027 年春夏シーズンに発売を予定。



【「株式会社ワコールマニュファクチャリングジャパン」について】

ワコールグループの国内生産を担う会社として、ブラジャーやガードル、ボディスーツ、ショーツ、ランジェリー、スポーツウェア、リカバリーウェアなど、さまざまな衣料品を生産。ものづくりのプロフェッショナルが、「世界の人に美しくなってもらいたい」という想いを込め、高い縫製技術によって一枚一枚丁寧に仕上げています。

長崎県の雲仙と福井県の坂井にファクトリーを置き、ワコールのものづくりを支える生産拠点として、高品質な製品を世界中のお客さまへ届けています。

公式サイト：<https://wacoalmj.wacoal.co.jp/>

【「JUNYA WATANABE」について】

「ジュンヤ ワタナベ (JUNYA WATANABE)」は、1992 年にスタートした渡辺淳弥が手がけるウィメンズファッションブランド。1993 年にパリコレクションデビューし、以降実験的で創造性に富んだコレクションを次々と発表している。

【「CW-X」について】

「CW-X」は、ワコール人間科学研究開発センターが、テーピングの原理をタイツに組み込むという発想をもとに開発したコンディショニングウェアブランドです。

かつて研究員の家族が運動で脚を負傷した際、テーピングの応急処置で運動を続けることができた経験から「誰でも手軽にはける、テーピングの原理を組み込んだタイツを作りたい」と研究を開始。女性用ガードルに使用するハイパワー素材としなやかなフィット感を実現するワコールならではの設計技術を応用し、当時としては画期的なスポーツタイツを1991年に初めて発売しました。

独自のテーピング原理に基づいて開発した“スポーツタイツ”のほか、上半身のコンディションを考え開発された“機能性トップス”、スポーツ時のバストを安定させる“スポーツブラ”など、幅広いシーンにおいてカラダをサポートする商品を展開し、アクティブなライフスタイルを楽しむ方を応援しています。

「CW-X」公式サイト：<https://www.cw-x.jp/>

「CW-X」公式 Instagram：<https://www.instagram.com/cwx.jp/>

「CW-X」公式 X：https://x.com/cwx_jp

< 報道関係者向けのお問い合わせ先 >

取材：press-ml@wacoal.co.jp

< 一般のお客様からのお問い合わせ先 >

ワコールお客様センター：<https://www.wacoal.jp/support/>